

A 1 4 2 中 級 (オンライン聴講あり)	<h2 style="margin: 0;">特許明細書英訳文チェックのコツ</h2> <h3 style="margin: 0;">(電気・機械・IT分野)</h3> <p style="margin: 0;">翻訳指示の重要性、依頼者ができる英文翻訳品質アップ方策 誤訳を招きやすい日本語表現とは？</p>
講師	芥川 伸一 (株)サン・フレア 知財商品保証部 本部長代理)
日程・場所	東京会場 → オンライン配信(受講者端末) 2024年2月20日(火)
時間	半日間(13:30~16:30)
アクセス	https://www.jpds.co.jp/company/access.html
定員	東京本会場 24名 オンライン 30名 (先着順申し込み)
受講料	本会場: 16,000円(税込17,600円)、オンライン: 13,000円(税込14,300円)
対象	知的財産部門の実務者、英文明細書取り扱い者
内 容	
<p>米国等に特許出願しているけれども、本当に翻訳が正確に行われているか不安な方は多いのではないのでしょうか。そうかといって、細かいところまで一件ずつ英文を読むのは大変ですし、実はチェックのポイントがよくわからないという方もいるでしょう。そのような方向けに、最適なのが本セミナーです。翻訳会社で英文チェックをしている専門家が、明細書の英文翻訳のチェックポイントを分かり易く説明いたします。</p> <p>本セミナーは、英文明細書のチェック方法ですので、外国出願の担当者等、普段英文明細書を取り扱っている方が対象です。英文明細書の翻訳精度の向上、チェックの効率化スキルが身に付きます。</p>	
プログラム	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「翻訳文」の品質管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 低品質となる原因 ・ 依頼者側でできる品質アップの方策 2. 翻訳スタイルについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 翻訳指示の重要性 ・ PCT出願用の翻訳 ・ パリルート出願用の翻訳 3. 翻訳品質向上のために知っておきたいこと <ul style="list-style-type: none"> ・ 特許明細書でよく使われる英語表現 ・ 特許明細書に活用できる翻訳テクニック ・ 注意すべき事項 ・ 誤訳を招きやすい日本語表現 	<ol style="list-style-type: none"> 4. 書類別のチェックポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ 明細書 ・ クレーム ・ 要約書 5. まとめ

【お申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。

本会場: URL: <https://www.jpds.co.jp/seminar/application.html>

オンライン: URL: https://www.jpds.co.jp/online_seminar/application.html

【備考】

- ・ 一部演習を伴います。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

【日本弁理士会継続研修について】

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。ただし、オンライン聴講の場合は継続研修の認定対象外となります。